

教育長	教育部長	課長	指導主事	課長補佐	主査	係	保存区分
							永・10 5・1

## 平成22年大口町教育委員会 3月定例会議

平成22年 3月12日

午前11時00分 開 議

大口町中央公民館 2階 C会議室

### 議事日程

日程第1 委員長報告

日程第2 教育長報告

日程第3 議事録署名者の指名

日程第4 議 題

議案第12号 大口町教職員の人事異動について

認定第3号 平成21年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

日程第5 協議事項

- (1) 明日の学校づくりについて
- (2) 平成22年度当初予算について
- (3) 社本育英事業について

日程第6 連絡事項

- (1) 行事予定について

日程第7 その他

出席委員

委員長 丹羽茂文  
委員 服部真由美

職務代理者 吉田哲也  
委員 丹羽孝子

説明のため出席した者

教育長 長屋孝成  
生涯教育部参事兼  
学校給食センター所長 鈴木一夫  
参事兼  
生涯学習課長 松浦文雄  
学校教育課主幹  
兼指導主事 加木屋直規  
学校教育課主任 田中順一

生涯教育部長 三輪恒久  
学校教育課長 近藤孝文  
町立図書館長兼  
歴史民俗資料館長 櫻井敬章  
学校教育課長補佐 松井宏之

## ◎開会

○三輪生涯教育部長 それでは時間が若干早いようですけれども、既に内意の方を受けていただきまして、平成22年度の新しい体制がこれで固まろうかというように思っております。

委員の皆様方には大変早朝より御苦勞さまでございました。

それでは、開会に入ります前に委員長の方から御報告等、ごあいさつを賜りたいと思います。よろしく願いをいたします。

---

## ◎日程第1 委員長報告

○丹羽委員長 皆さんおはようございます。

次の定例会のときには桜が散っているかもわかりませんが、ちょうど微妙な時期になりまして、桜の開花が待ち遠しいころになりました。といいましても、えらい寒暖の差がありまして、私もきのう風邪薬を買ってきたんですけれども、この寒暖の差に風邪をちょっとひきまして、お聞き苦しい点があるかもわかりませんが、よろしく願いします。

きょうはいろんな人事の関係もありますので、あいさつはここまでにして、座って、ちょっと事務協の報告をさせていただきます。

きょう、先ほど丹葉地方教育事務協議会の3月会議がありました。協議事項は2点で、1点は後でいろいろ別室で承認していただきますけれども、教職員の定期人事異動に関する事項の話がありました。それに関して一応承認がいただければ、予定として3月18日に内示、それから3月30日の朝刊で新聞発表ということになるそうであります。

それから、次の議案の二つ目ですけれども、これはうちの大口町に関係することで、丹葉地方教育事務協議会が大口町、丹羽郡でやれということで、2年間、大口町と扶桑町、1年1年ということにローテーションが回ってきましたので、その会長を選任ということで、教育長の方が、大口町としては吉田哲也委員を会長に推挙しますということで、そういう上程がされました。それで皆さんに承認していただきまして、大口町の教育委員会 吉田哲也委員が平成22年度4月からの丹葉地方教育事務協議会の会長ということで承認されました。

それから、あと尾張教育事務所よりは事務所長とか次長さんが御欠席でしたので、伊藤指導課長さんから中学校の卒業式はすべて終わり、管内の中学校が非常に落ちついた形で卒業式が終わってよかったですねというお話と、来週集中する小学校の卒業式をよろしく願いしますという件がありました。

それから2点お願い事項がありまして、いつも問題になるんですけど、教職員の不祥事について平成21年度は、現時点で嚴重注意以上が31件もあったと、来年度はぜひとも半減、限りなくゼロにしたいということで、各市町で、例えば教育長さんが開いてみえる校長会議等の場所

で、「不祥事防止対策会議」とかと称して各市町でそういうものを立ち上げて防止をし、来年度の不祥事を半減させてほしいというお話と、それから先生たちのお忙しい勤務時間の適正な管理と長時間労働の健康障害防止についてということでお話がありました。

以上、あと細かい定期人事異動は、後ほどこの教育委員会の承認事項後、お話をしますが、22年度の定期の教職員人事異動に対して、概要ですけれども、学級数が小学校が575のプラス1、中学校が246のプラス3、40人学級の換算でこういう状況になって、加配も含めて教員総数が1,275、プラス11ということになったそうです。それから、退職者は54名で、新規採用者が75名ということで御報告がありました。

あと、細かいことはいいですから、続きまして、ちょっと関係のあるのが、後で年間の行事の中でもあると思いますけれども、丹葉地方の教育事務所の行動計画の中で、学校訪問をまたよろしくお願ひしますよというのがありまして、まず、前半と後半とあるんですけれども、前半で我々の関係するのは、まず第1番手が5月24日の大口西小学校、6月21日の南小学校ということで、後半を10月に北小、大中がありますけれども、まず近々ではそんなところを御予定に入れていただきたいなあと。

それからあと、さっきの不祥事の関係で、防止チェックカードという黄色の名刺大のカードを教職員全員に配付して啓蒙活動をしますというお話がありました。

今回の事務協は人事がメインでしたので、あとは結構省略ということで御報告がありました。報告としては以上でございます。

---

## ◎日程第2 教育長報告

○三輪生涯教育部長 ありがとうございます。

それでは、教育長の方から報告をお願いします。

○長屋教育長 改めまして、おはようございます。

3月8日の月曜日には、今、委員長の方からも話がありましたが、大口中学校の卒業式に御出席いただきましてありがとうございます。大変厳粛な中に落ちついて卒業式を終えることができ、中学校が落ちついた環境にあるという一つの成果を見せつつあるのではないかなあということで、大変うれしい限りでございました。また、来週は北小学校の竣工式と卒業式がありますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

それから、あと行事関係であります、早速あすは地球のステージ4ということで、午後から開催される予定ですので、もし御都合がつけば参加をしていただくといいかなあと思います。

それから日曜日の日には桜並木健康ジョギング第23回大会が開かれますので、また日ごろの運動不足の解消にもということで参加いただければありがたいと思っております。

それから、今、3月議会の真っ最中ではありますが、一般質問の中では南小学校の建設の件と子どもの権利条約ということが出ておりますので、御承知おきください。

それから、年度末を迎えまして、子供の虐待に関する件で、それらしきようなことが教育委員会に報告されております。それで教育委員会は、関係者、こども課、それから警察並びに児童相談所等々、本当に有機的に連携を強めまして、こういうことが虐待ということにならないようにということで進めております。本当にこういうのがふえてきたなあと。これは、発見というのは学校や地域の責任でありますので、関係機関とは十分にこれからも連絡を取っていきたいなあと考えております。

きょうは、特に教職員の人事関係の件が先ほど委員長からあったことが最重要課題であります。また後ほど協議したいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。以上です。

○三輪生涯教育部長 ありがとうございます。

それでは、委員長に取り回しをお願いしたいと思います。

(午前11時07分)

---

### ◎日程第3 議事録署名者の指名

○丹羽委員長 じゃあ、日程第3の議事録署名者の指名から取り仕切らせていただきます。

まず、議事録署名者の指名ですが、私と服部真由美委員でよろしく願いいたします。

---

### ◎日程第4 議 題

#### 議案第12号 大口町教職員の人事異動について

○丹羽委員長 それから日程第4の議題に入ります。

まず議案第12号 大口町教職員の人事異動について、これに関しては、教育長を含めて教育委員で別室で協議・承認後、また戻りまして御報告させていただきます。

(午前11時08分)

---

○丹羽委員長 それでは、定例会を再開したいと思います。

(午前11時19分)

---

○丹羽委員長 議案第12号の大口町教職員の人事異動に関してですけれども、吉田委員も間に合われて、全員フルメンバー5人で、先ほど丹葉地方教育事務協議会の承認を受けた定期人事異動に関しての大口町教職員の人事異動に関して承認されましたということを御報告申し上げます。

細かいことはいいですね。以上、報告いたします。

---

### 認定第3号 平成21年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

○丹羽委員長 それから、認定第3号の認定について、説明をお願いします。

○近藤学校教育課長 認定第3号 平成21年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について。

別紙の者を平成21年度要保護及び準要保護児童生徒に認定したいので、大口町教育委員会の認定を求める。平成22年3月12日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由、この案を提出するのは、大口町就学援助費事務取扱要綱第2条により認定を求めるものであります。

1枚お開きください。

今回追加で2名上げさせていただきました。1名は大口中学校3年生、1名は西小学校3年生であります。いずれも児童扶養手当受給によるものでありますので、よろしく願いいたします。以上です。

○丹羽委員長 何か御質問ありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○丹羽委員長 じゃあ、認定について認めます。

ちょっと質問なんですけど、来年3年生ですか。

○近藤学校教育課長 いや、ことし。

○丹羽委員長 現3年生ですか。

○松井学校教育課長補佐 卒業をしてしまいましたけど、1月の申請であれば1月からをもってお金を支払うものですから。

○丹羽委員長 3月31日までの分を。

○松井学校教育課長補佐 そうですね、はい。

○丹羽委員長 それで4月1日からは切れるということですね。

○松井学校教育課長補佐 4月1日は、また来年度でもう一度認定を受けさせていただきますので。

○丹羽委員長 はい、わかりました。

---

### ◎日程第5 協議事項

○丹羽委員長 じゃあ、日程第5に移ります。協議事項、明日の学校づくりについてお願いします。

○近藤学校教育課長 冒頭、教育長のあいさつの中にもありましたように、3月16日、大口北小

学校の竣工式を行います。それぞれ業者によります神事、それから町主催によります式典を行いますので、よろしくお願いいたします。なお、受け付けにつきましては、午前8時から受け付けの時間が始まっております。お手元の方に大口北小学校のパンフレット、事務局で使わせていただいたものを当日お配りさせていただくわけなんですけど、このような形ででき上がりました。また現場を見ていただく時間もあるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それから、南小学校の状況でございますけど、一昨日、3月10日に第3回の打ち合わせを行いました。最終的には1案に絞ったわけなんですけど、さらにそれを突っ込んでという形で、2案ほどまた提出されました。その内容につきましては、校舎全体を2階建てに押さえて、なおかつ南からの通用門を設けるものと、もう一つは南門を設けないという2案でございます。その話の中で、屋内運動場の高さについて一つ話題になりまして、現況13メートル、3階建て相当分は想定しております。果たして小学校に13メートルの高さの屋内運動場が要るのかどうかということを再度検討して設計に当たるということで、お互いが確認して、また次回の第4回目の打ち合わせ検討会に持っていくという形になりましたので、よろしくお願いいたします。

次回には、最終候補案をこの場で御提示できるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○丹羽委員長 何かお聞きになりたいこととかありますか。

北小学校は、まだ私は完成を見ていないので、写真写りがいいのか、素晴らしいものができましたね、これ。

○近藤学校教育課長 写真のちょうど正面はワークスペースですね、円形部分。北側が正門なんですけど、この円形部分の1階、2階がワークスペースであります。1階につきましては廊下がなくして一体として使う。2階は職員室が正面にあるわけなんですけど、廊下を設けておりますので、一つの部屋としてまた利用ができるかなあとと思います。

なお、当日の竣工式、業者によります竣工式につきましては、1階のワークスペースで行います。それから、町主催の式典の方は2階の部屋で行いますのでよろしくお願いいたします。

中につきましては、それぞれ今回改修させていただいた部分、それから増築した部分が図示してあります。グリーン色につきましては改修部分、旧大口北部中学校の校舎の部分です。それからピンクの部分につきましては、今回新たに増築させていただいたものでございます。時計塔から東のところが今回の増築になります。増築棟の屋上には、10キロワット相当分を確保できるようなソーラーパネルを設置させていただきました。それからオレンジ色が体育館の改修です。バスケットコートゴールの部分を小学校向けに機械でもって下げられるように変えました。それから、グレーのプールの部分ですけど、ここも同じく、従来水深が最大で1メートル30あったものを1メートル10に底上げをしました。それからプール全体を3層、ステンレ

スのパイプで三つに仕切って、先ほど言いましたように、水深がそれぞれ最大で1メートル10、それから60センチ、それから40センチという形で三つの層に分けております。あと運動場につきましては、既設の運動場に若干手を加えまして、遊具並びに木陰がとれるように樹木の配置を行ったものでございます。トラックにつきましては、以前は中学校で200メートルありましたんですけど、今回は120前後に仕上げさせていただいたものであります。また当日、天気がちょっと心配されますけど、新しい棟から運動場の部分をすべて見る事ができますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○丹羽委員長 この正面の写真は、増築棟を正面から見たところですね。

○近藤学校教育課長 そうですね、ちょっと斜めに入っていますけど。

○丹羽委員長 これは下が南、上が北なんですよね。

○近藤学校教育課長 そうですね、方位は入れてありませんけど。

○丹羽委員長 そうすると、南小はこういうふうにはできないですね。南小は反対になっちゃいますもんね。13メートルと言われるでしょう。そうすると、冬になると校舎のところが凍りつくとか寒い、陰の部分が……。

○三輪生涯教育部長 ならないようにします。いろいろ今検討しております、最悪の場合は半地下で、床面を2メートルなら2メートル下へ沈める。莫大な金がかかるんです。5,000万ぐらいがその費用、それだけで、下げることによって水の問題をクリアさせないかん。それと、40メートルから50メートルぐらいのスロープがだ一つと必要になってくる、障害の方のために、車いすである場合。というのは、2メートルの落差があるもので丸くつくるでしょう。それに決めたわけじゃなくて、今、課長が申し上げたように、要は小学校ですので、屋内の天井の高さが13メートル必要かという、そこまでボールが上がらないですよ、小学生では。ただ13メートルを考えておるのは、学校開放をやったときに一般の人がということもありますけれど、あまり一般の人のために莫大な金をつけて日陰規制をクリアさせよと。ちょうど今、その配置図の中で考えている屋内運動場が要は民地に入るんですけど、建物にはかからなくて別に問題はないんですが、農地に日陰が落ちてしまうということになりますと、またいろいろと難しい状況の周りの方がお見えですので、工事の中断なんていうことがあっちゃいかん。今、そのあたりを十分検討して、公共がつくっていく上においては一般の方に迷惑をかけちゃいけないということが一番大事です。

○丹羽委員長 難しいですね。ちょうどこれ、180度振ったような格好になるんでしょう、南小学校は。そうすると、今の屋内運動場というのは体育館のことを言っておるわけですよ。

○三輪生涯教育部長 体育館は、南小の今のレイアウトはこころあたりに来る。

○丹羽委員長 そうですか。このままだったらプールが日陰になっちゃって……。

○三輪生涯教育部長 プールはここに来るんですよね。ここに井戸水の水源がありますので、ここにプールが入ってくる。もうこれは変わる余地なしです。

○丹羽委員長 じゃあ、プールは日陰になることはないですね。

○三輪生涯教育部長 プールは高さがないから。

○丹羽委員長 いや、プールへ日陰になるということはない。

○三輪生涯教育部長 プールは冬場は関係ないですもん、使わないから。どんだけ真っ黒けになっても、冬はプールを使うことはありませんので、夏場です。夏場というのは太陽の高さが真上へ来ます。冬至の時期に一番低い時期ですので、計算をしておれば。

また、いろいろきちっとある程度配置が決まりにかかったら、お見せして御意見をいただかないかんときが来ますので、そのときはまた臨時でも委員会をお願いするかもしれません。

○丹羽委員長 はい、わかりました。

じゃあ、明日の学校づくりについて、北小、南小の新築に関しても、何か御質問はいいですか。

○服部委員 昇降口のところの写真ですけど、これはスロープですよね。その両脇のボックスみたいなものは何に利用されるんですか。

○近藤学校教育課長 これは子供たちがここへ来て、よっこいしょとする場所です。

○服部委員 いすですか。

○近藤学校教育課長 それとか、スリッパを履きかえる場所とだけ思っただけならば。

○三輪生涯教育部長 一般の人でもかけてもらってもいいですよ。

○丹羽委員長 じゃあ、明日の学校づくりについては以上で終わります。

(2) の22年度の当初予算についてお願いします。

○松井学校教育課長補佐 こちらの歳入歳出予算の概要の方をごらんください。

概要の2ページの方になりますけれども、会計別予算の規模というところで、一般会計が22年度73億円で大口町は予算を組んでおります。

3ページの歳入の方ですけれども、歳入の内訳が、その下の表のように出ておりますけれども、町税が約44億8,000万円、以下、そのような形になっておりまして、歳入合計73億円。

1ページはねていただきますと、その内訳として自主財源と依存財源ということで、大口町の場合、自主財源の方で56億7,900万円、全体の約77.8%が自主財源で賄われております。

6ページにまいりまして、歳出の方になります。教育費の方は12億1,500万円、前年対比でいきますと15億8,000万円ほどのマイナスになっておりますが、こちらの方は北小学校の建設事業に伴う減額になりますので、おおよその教育費としては、今までどおり特に変わりはないかと思っております。

右肩の16ページというところをごらんください。主要な事業の抜粋が記載されております。学校教育課の方では明日の学校づくり施設整備事業ということで、来年度、南小学校の建設事業費として1億5,000万円、西小学校の耐震補強等の工事費で4,600万円、旧北小学校の解体工事で1億7,000万円ほどの予算が計上されております。

あと生涯学習課の方では温水プール管理事業ということで、体育施設を指定管理者制度ということで3,713万4,000円ほどで指定管理の方に出させていただきます。

歴史民俗資料館の方ですけれども、文化財保護事業の方で小口城址範囲確認試掘調査委託料で297万4,000円ほどを執行する予定にしております。

あと給食センターの方ですけれども、来年度から保育園児の主食代に係る保護者負担を無料にします。また、小・中学校の給食費の負担につきましては半額にしますということで、前回の教育委員会の定例会にもお話をさせていただきましたように、給食費の半額ということで、平成22年度5,700万円ほどの執行を予定しております。

予算については簡単ですが、以上になります。まだ議会が終わっておりませんので、すべて確定ではございませんが、大まかにこんなような形で予算の方を来年度執行していく予定にしております。

○丹羽委員長 御質問はありますか。

○吉田職務代理人 ちょっと一つ教えてください。

歴史民俗資料館の方の新規として書いてある小口城址範囲確認試掘調査というのは、前に何か図面をもらったやつですね。

○櫻井町立図書館長兼歴史民俗資料館長 はい、そうです。その10ヵ所ほど内堀を試掘していただくということでお願いしたいと思います。

○丹羽委員長 それと、国庫支出金がたくさんになっていますけれども、これは南小学校か何かの補助金ですか。違うんですか。

○三輪生涯教育部長 南小学校の場合、本来でいうと23年の補助金申請に載せる予定でしたけれども、どんどん前倒しをやっておりまして、国の補助金というのは年2回、4月と12月は補正をやりまして、その補正のところで今回の22年の12月に補助金の補正に載せていきたいなあとというふうに思っておりまして、まだ補助金の金額というのは今のところ皆無の状態です。

政権が変わり、かなり事務事業の見直しがかげられまして、自民党の時代だと完全にもらえたというふうに入られる話でしたけれども、ちょっと難しい状況で、きのうもちょっと代議士の方と話をしに行ってきましたけれども、なかなか難しい状況下にはあります。1億5,000万円というのは、既にお話はしておりますけれども、総事業費を大体25億をめぐりにしております。その25億というのは、16億が校舎、体育館が3億、それからプール3億、外構3億、

全部で25億を想定しておるわけですが、すべて補助金がもらえるわけじゃなくして、なかなか厳しいなあというふうに思っております。

だけど、私ども、既に南小学校の建設をしなくちゃならんということで、基金を10億ないしは持っておりますので、あとは起債と一般会計から4億、5億を入れていただければ25億、仮に補助金が一切なくてもやれるなあという試算はしております。補助金をもらうための努力はしていきますけれども。

それで、1億5,000万円の内訳というのは、5,000万が、大体樹木を全部伐採するというのは非常にもったいない話ですので、仮設でまず動かします。仮置きをします。それで、最後の校舎の完成とともに外構のときに動かすわけですが、それが5,000万ぐらいですね。その借地料も入っておりますけど、土地を借りますので。それと1億は、こういう大きな工事をやるときは前渡金があります。それは上限が決まっておりますので、1億を渡すという工事の準備金ですね、それが1億5,000万ということですね。

それから、西小学校の耐震等とありました。耐震は大体2,600万ぐらいで8ヵ所やりますけれども、あとは防水をやっていくということですね。北は単純にただ壊すのが1億7,000万というものなんですけど、これから今問題になっておるのが跡地の問題、あれだけの大きな土地がありまして、ただ単に行政の思いでつくるんじゃなくして、いろいろ皆さんにも御意見をいただいて、旧小学校の跡地をどんな形で、だから教育委員会の考え方じゃなくして、大口町としてどうしていくかという、今その検討に入っているところで、おいおいまた皆さんにも御報告を申し上げていく形になろうかと思えます。そんなところだと思います。

○丹羽委員長 北小の校舎だけですよ、体育館は。

○三輪生涯教育部長 体育館は残しますね。

○近藤学校教育課長 北小の体育館は若干手直しをしまして、引き続き地域の方に開放ということで、年明け平成23年の4月ごろからできるかなあと。

○丹羽委員長 耐震やったばかりですもんね、あれ。

○近藤学校教育課長 そうですね。

○三輪生涯教育部長 国から4億円が子ども手当。

○丹羽委員長 それなんですか。

○三輪生涯教育部長 町の持ち出しが4,000万かかります。

○丹羽委員長 この国庫支出金というのは、あの1万3,000円ですか。

○三輪生涯教育部長 そうそう、次の年から2万6,000円やね。

○丹羽委員長 そのかわり何かをやめるんですよね、町から出している児童手当というのか……。

○三輪生涯教育部長 ただ、今、高校も義務教育化を定着しにかかっていますので、今、それが

もしきちっと決定された場合は、高校の就学援助費の扱いが、ちょっとうちの方は今待たせておるわけですが、就学というんですか、最高限度額が3万円、2万円とか1万円とか。義務教育に変われば、もうゼロで必要なくなってきますね。教育の均等という面から、うちの方はだれしもが教育を受ける権利を、お金がないからやれないということではいけないということで実際にやっておるんで、義務教育になれば当然の話ですので、公費で持つのが当たり前だと。だから、うちの方は仮になくしても、何かの援助策というのはまた別個に考えて、違った形で援助していかなくちやならんのかなあというのは思いますけど。

○丹羽委員長 この子ども手当というのは、町で支給するわけですね。そうしたら、そこから各市町によっては、ここから給食費を引いて渡すよとか、修学旅行代を引いて渡すよというのは……。

○三輪生涯教育部長 基本的にはなかなかできない話ですよ、趣旨が違ってきますので。一度手元へ入れて、本人が今回は余力があるから給食費をちょっとこれで払わせてもらいたいとおっしゃるものならいいけど、初めから給食費を引きますわというのは、子供の教育、成長のために使ってもらう話で、過去の話の穴埋めにそれを代替で持ってくるというのは、ちょっと考え方がずれてきますので、つらいところですけどね。

○丹羽委員長 後期高齢者医療保険は年金から天引きですね、頭から。

○三輪生涯教育部長 あれは、大人だと勝手のいいようにやられてしまいますけどね。

○長屋教育長 子ども手当の件は、大口に外国人がおって、その外国人の子供が、例えば中国に10人おるということだったらその分も払うの、状況としては。10人おるといふことの証明なんというのはいくらもわかんない。

○丹羽委員長 申請だけですか。

○長屋教育長 どうやって証明するんですかね。多分、そこら辺が問題になると思う、これから。

○丹羽委員 給食費が今度半分負担になりますよね。例年と比べてですけど、転入してくる子とかはどうですかねえ。

○長屋教育長 この件で給食費が半額になったから、こんないい地域はないからということで転入というふうには聞いておりません。

○三輪生涯教育部長 愛知県では半田市かどこかもやっておるね。

○鈴木生涯教育部参事兼学校給食センター所長 やろうとした市長が落選したもんで。

○三輪生涯教育部長 だから、実際に難しいんですよ。例えば、今出しておるけれども、次に町長がかわった場合は、切りますわと言えればそれまでですね。要は選挙に立つときに、政策論争で出てきたときに、私はもう切っていきますわと言ってきたら、もう切っちゃいます。これは、本当に子ども手当でもそうだけど、自民党は児童手当で出しておったんだけど、変えて上

乗せで、そのかわり扶養控除をなくすとか、いろんなことを考えていましたね。

○丹羽委員 ほかの方から大口町さんはいいという、ぜひ子供は大口町で育てなければいけないという話を聞いたものですから、転入生が多いのかなあと。

○三輪生涯教育部長 育ったら出ていかれてしまうと困ってしまう。

○丹羽委員長 じゃあ、22年度予算については以上で終わりたいと思います。

では、(3)の社本育英事業についてお願いします。

○近藤学校教育課長 お手元に大口町社本育英事業奨学生候補者推薦調書、3枚ものがございます。

過日、大口中学校でこの旨の推薦者を出していただきました。6名がそれぞれ学校の方から推薦が上がっておりまして、3月24日に行われます社本育英事業の運営理事会のときに決定させていただくものでございますので、よろしく願いいたします。

それでは、お名前だけ読ませていただきます。

大屋敷在住の丹羽佑介さん、それから秋田の渡辺彩音さん、竹田の川瀬礼奈さん、小口字の中野伊織さん、秋田の中野裕斗君、余野の吉田梢さんです。

以上、6名の方、推薦が上がってきました。よろしく願いいたします。以上です。

○丹羽委員長 じゃあ、3月24日でしたね、吉田委員さんにかわりに行っていただきます。

---

## ◎日程第6 連絡事項

○丹羽委員長 じゃあ、日程第6の連絡事項をお願いします。行事予定です。

○松井学校教育課長補佐 それでは、お手元の行事予定の方をごらんください。

3月14日、桜並木健康ジョギングが総合運動場の方で行われます。15日、17日が一般質問。16日、先ほど課長からもありましておとり北小学校の竣工式を行いますので、御参加のほどよろしく願いいたします。19日、小学校の卒業式。こちらの方もよろしく願いいたします。3月23日に議会の方が閉会をします。24日、先ほど社本育英事業のお話がありましたが、運営理事会が役場の方で行われます。31日、臨時議会並びに教職員の退職辞令伝達式が1時30分から役場の方で行いますので、委員さんの御出席のほどよろしく願いいたします。

4月に入りまして、1日、教職員の辞令伝達式が9時半から役場の公室の方で行いますので、委員さんの御出席をお願いいたします。次の日、2日、社本育英事業の奨学金授与式、こちらの方も役場公室の方で9時から委員さんの御出席をよろしく願いいたします。9日金曜日、丹葉地方の教育事務協議会幹事会が大口町の健康文化センターで行われます。14日水曜日、こちらも丹葉地方の教育事務協議会、健文で行われます。裏面にまいりまして、19日月曜日、教育懇親会を18時から江南の魚仙の方で行いますので、御出席のほどよろしく願いいたします。

来月22日木曜日、定例会を予定しております。後ほど御協議の方をよろしくお願ひいたします。23日、議会の全員協議会が行われます。行事予定としては大まかなものは以上になります。

あとお手元に、来年度、小・中学校、教育委員会、生涯学習、図書館、歴史民俗資料館の大まかな予定表ができ上がりましたのでお配りをさせていただきました。こちらの方もよろしくお願ひをしたいと思います。以上です。

○長屋教育長 一つすみません。4月9日の日の事務協の幹事会は、会長さんも出席になりますか。

○松井学校教育課長補佐 すみません。マルが抜けておりました。

○丹羽委員長 そうすると、まだ決めていないのでさっき決めればよかったけど、職務代理の吉田委員が事務協の会長になりましたので、職務代理があきますので、一応職務代理の予定は丹羽孝子さん、後でごり押ししますけれども、一応その予定でマルを打っておいてください、だから3人出席みたいな格好になりますけれども。だから、4月14日の事務協議会には丹羽さん。職務代理は口頭で決めてもいいんですよ。ということで、きょう会長になられましたので、職務代理を丹羽孝子さんということでお願ひいたします。

それと、定例会の22日はいかがですか、大丈夫ですか。4月22日木曜日9時半から、今のところ問題ありませんので、この予定でお願ひします。

---

### ◎日程第7 その他

○丹羽委員長 じゃあ、日程第7のその他について何かありますか。

○松井学校教育課長補佐 事務局の方からお願ひいたします。

お手元に青少年問題協議会の委員の推薦、並びに社会教育審議会委員兼公民館運営審議会委員の御推薦、それから図書館協議委員会の推薦という形で教育委員会あてに委員の推薦をお願ひしますということで、3通お手紙をいただいております。できましたら、この場でどなたがこの委員会に出るかということをお決めいただけると非常にありがたいんですけども、委員長さんの方で取り仕切りをお願ひできませんでしょうか。

○丹羽委員長 吉田委員さんの場合は、会長をやっているから青少年問題協議会を兼ねてはいけないということはないですよ。

○松井学校教育課長補佐 ないです。

○丹羽委員長 お三方、留任ということでよろしいですか。吉田委員は青少年問題協議会委員、それから服部真由美委員が図書館協議委員、それから丹羽孝子委員が社会教育審議会委員兼公民館運営審議会委員ということで、よろしくお願ひします。以上決まりました。

○松井学校教育課長補佐 じゃあ、次によろしくお願ひいたします。

あともう1点すみません。お手元に私立中学校への進学者名簿がお配りしてあるかと思いません。

平成22年度私立中学へは、こちらに記載がしてあります9名の方が行かれる予定になっております。なお、下の方には小学校で2名行かれる方のお名前が記載してあると思います。例年10人前後の方が私立中学校へ進学されております。ちなみに昨年度は13名、平成20年度は11名の方が私立中学に進学をされておりますので、一応御報告ということでよろしくお願いをしたいと思います。それで、裏面の方には入学先の状況表ということで、過去十二、三年前ぐらいまでの表がついております。平成8年度から平成22年度までの一覧表ということで、よろしくお願いをしたいと思います。事務局の方からは以上です。

○近藤学校教育課長 過日、年明け早々に犬山青年会議所の役員さんをやってみえる方が大麻を密輸されて事件になったというのがございます。それを受けて、町内のとある保護者の方からお電話がありまして、大口町としてどういう対応をとるんだという苦情の電話をいただきました。その話の中で、私、親自身としては、そのような青年会議所が主催する学校での行事に対して保護者は参加しない、もしくは出席させないよという話をいただきました。それをもって、丹羽青年会議所の方、役員さんを2名呼びまして、そのような電話があった旨、御連絡をさせていただいて、どう対応をされるのかという話をしてお別れしました。それが2月の半ばごろでございます。2月19日、同じその週にたまたま理事会がありまして協議するということでお別れしたわけなんですけど、その答えが3月1日にいただきまして、丹羽青年会議所としては、その犬山の事件を受けて何ら動くことはない。別に反省云々じゃなくして、まだそれが実刑として結果が出ていないということも踏まえて、静観させていただくと。静観させていただくんですけど、事業としては従来どおり続けさせていただくという御報告がありました。私どもとしてはそれ以上のことは何ら申し上げられませんので、その事実のみを教育委員会並びに学校連絡会を通じてお話しさせていただくということでお別れして、きょうを迎えたわけなんですけど、いずれ青年会議所の方から後援名義の依頼があるかと思えます。それはそれとして、分けて考えていただければいいかなあというふうに思いますし、あえてここで、じゃあどうするんだということを質問しても仕方がないことかなあと思っておりますので、御理解だけよろしくお願いたします。

○丹羽委員長 私の聞きおくというか、確かな情報でないかもわかりませんが、昨年、茉奈佳奈のコンサートをやったときに、キャンドルがありましたね。あのキャンドルを三つの小学校は授業中につくったんですね、授業の一環として総合学習か何かの学習の。だから、親子の土・日の触れ合いとか何とかでやられたんじゃないなくて、授業の中でやられて、それと同じ形でまた、JCの継続事業としてやりたいようなことを言っておられたと私は思うんですけど

も、そうなってくると、どこかの町民会館だとか大口中の開放のところを使ってやるというわけじゃなくて、授業として同じような形でやりたいということになると、教育長が4人の校長先生を集めていただいて、その中でそういう受け入れを学校ですのかどうかということをお願いいただかなければ、後援名義をしてくださいと言う前に学校の方でやってもいいよということがないと後援名義が出てこんと思うんですけれども、その前に……。

○近藤学校教育課長 今、丹羽委員長さんの方からお話がありましたように、今度学校連絡会が4月の早々にあるかと思います。その席でお話は伝えさせていただきます。当然その後、結果として教育委員会の後援名義が出てくるかと思しますので。

○丹羽委員長 そうですね。だから、その前に我々が云々、そんなのはだめだとか……。

○近藤学校教育課長 ただ、前段にあるのが、犬山の事件を丹羽郡の事件としてとらえるのかどうか、同じようなオール青年会議所として見るのかどうかということがあるかと思ですけど、ただ今回は、余りにも近く的事件だったものですから、親御さんが心配をされて、うちと扶桑町と江南市の方に苦情の電話をかけてみえます。

○丹羽委員長 各委員さん、いかがですか。今度4月に学校連絡会があって、教育長と4人の校長先生が集まるんですね。出前授業という言い方をしてみえましたので、授業の一環としてやるということであれば、学校運営に関係するものですから、学校の経営責任者としての校長先生に集まっていただいて、受け入れてもいいよという話になれば、我々もやぶさかで後援名義を、いや校長はいいよと言っても教育委員会としてはだめだよという必要は私はないと思うんですけれども、今の校長先生たちが、ちょっとことし1年だけは自粛しようかと言えば、それはいたし方ないことだということでもいいですね。そういうような感覚でおるということで、また連絡会の報告をお願いします。

○長屋教育長 今の件でいいですか。

本当に不祥事ですね。じゃあ、学校は不祥事を起こしておらんと言われるとつらいものがありまして、先ほど教育委員長さんの方から話があったように、県全体で三十数件の不祥事が起きて、なおかつ授業をやっていると。一番身近なところでのことを突かれると大変つらいものがありますし、子供の健全育成という教育活動の一環として考えていくことになると、我々はやっぱり一本の木で森を判断するようなこともいかなものかなあという考え方を個人的には持っております。以上です。

○丹羽委員長 もうその他はございませんね。

(発言する者なし)

○丹羽委員長 じゃあ、これで3月の定例会を終わりたいと思います。どうも御苦労さまでした。

(午後 0時03分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員 長

委 員